

令和4年度 鹿屋市市政モニター 第4回アンケート集計

○テーマ：鹿屋市の畜産臭気について

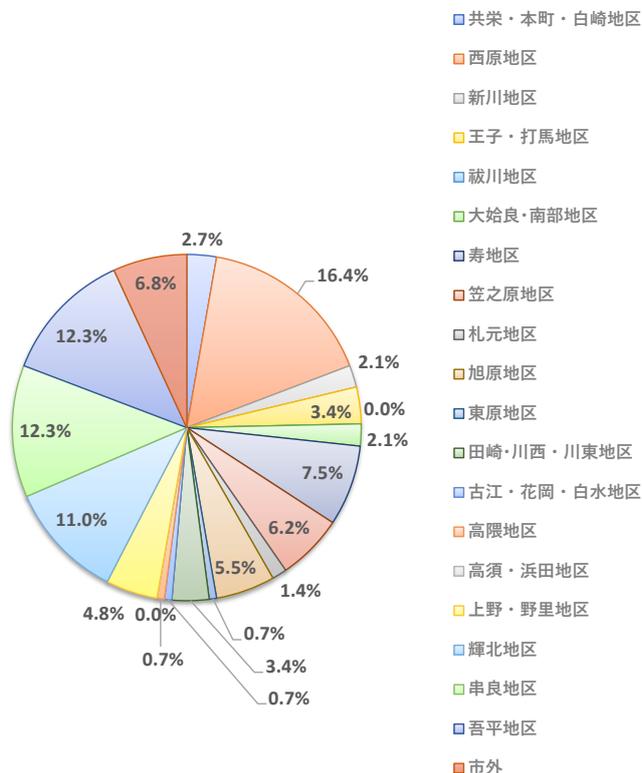
○調査期間：令和4年10月6日（月）～令和4年10月21日（金）

○回収結果：送付数：200人、回答数146人、回答率73%

【鹿屋市内にお住まいの方のみ対象（Q1からQ12まで）】

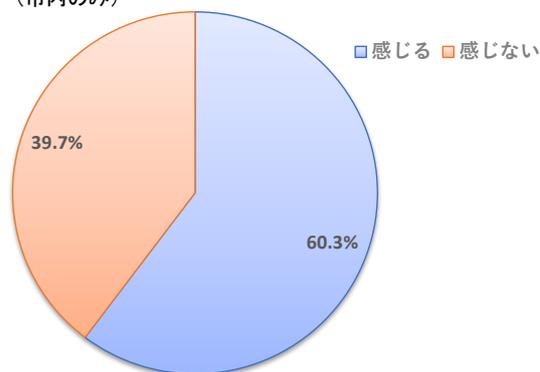
Q1:お住まいの地区についてお答えください。

回答	件数	割合
共栄・本町・白崎地区	4	2.7%
西原地区	24	16.4%
新川地区	3	2.1%
王子・打馬地区	5	3.4%
祓川地区	0	0.0%
大始良・南部地区	3	2.1%
寿地区	11	7.5%
笠之原地区	9	6.2%
札元地区	2	1.4%
旭原地区	8	5.5%
東原地区	1	0.7%
田崎・川西・川東地区	5	3.4%
古江・花岡・白水地区	1	0.7%
高隈地区	1	0.7%
高須・浜田地区	0	0.0%
上野・野里地区	7	4.8%
輝北地区	16	11.0%
串良地区	18	12.3%
吾平地区	18	12.3%
市外	10	6.8%
合計	146	100.0%



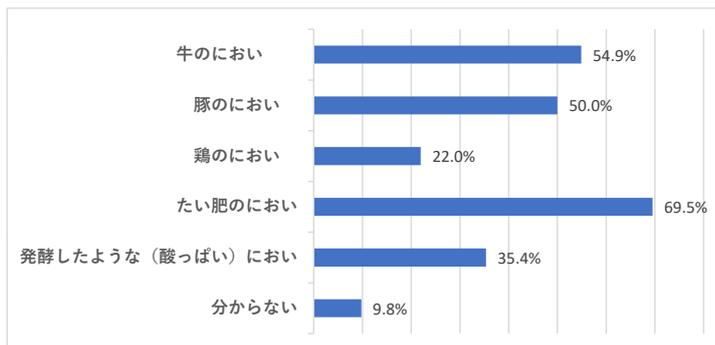
Q2:お住まいの地域で、畜産（牛・豚・鶏・たい肥等）のにおいを感じますか。（市内のみ）

回答	件数	割合
感じる	82	60.3%
感じない	54	39.7%
合計	136	100.0%



Q3:畜産のにおいは、どの種類のおいですか。（複数回答有）
（問2で感じる と回答した方のみ回答：有効回答者82名）

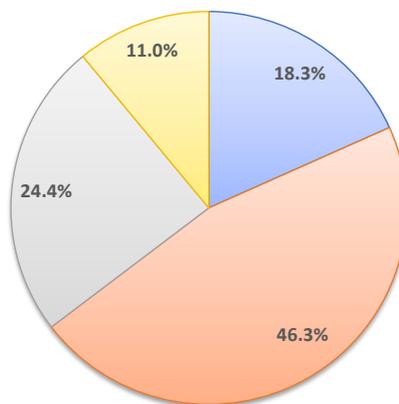
回答	件数	割合
牛のにおい	45	54.9%
豚のにおい	41	50.0%
鶏のにおい	18	22.0%
たい肥のにおい	57	69.5%
発酵したような（酸っぱい）におい	29	35.4%
分からない	8	9.8%



Q4:畜産においては、どの程度感じますか。

(問2で感じると回答した方のみ回答：有効回答者82名)

回答	件数	割合
非常に強い（気分が悪くなることや不快に感じる ことがあり、生活に支障がある。）	15	18.3%
強い（くさいと感じて、気にはなるが、生活する うえで支障はない。）	38	46.3%
ふつう（においを感じる程度であり、それほど気 にならない。）	20	24.4%
弱い（においをわずかに感じる程度であり、気にな らない。）	9	11.0%
合計	82	100.0%

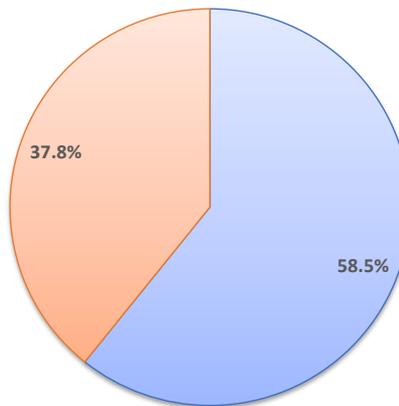


- 非常に強い（気分が悪くなること
や不快に感じる 경우가あり、生活
に支障がある。）
- 強い（くさいと感じて、気にはな
るが、生活するうえで支障はな
い。）
- ふつう（においを感じる程度であ
り、それほど気にならない。）
- 弱い（においをわずかに感じる程
度であり、気にならない。）

Q5:畜産における発生元は、分かりますか。

(問2で感じると回答した方のみ回答：有効回答者82名)

回答	件数	割合
分かる	48	58.5%
分からない	31	37.8%
不明	3	3.7%
合計	82	100.0%



- 分かる
- 分からない

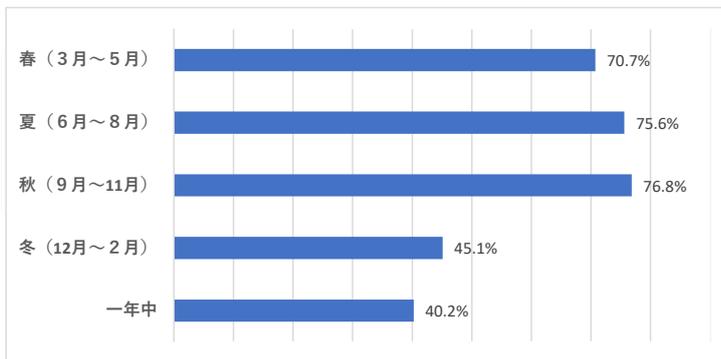
【具体的に】

- ・近くに畜産農場(牛舎、豚舎、鶏舎)、畑があり、堆肥が撒かれています。
- ・近くに畜産農家がある。畑もあり堆肥がまかれ風向きにより臭いがする。
- ・堆肥が撒かれた時だと思うが3日間位非常にくさい。
- ・近所に農家が点存している。
- ・近くに畜産農場がある。近くに畑がある。トラックが通る。
- ・畑に堆肥の野積みがある。
- ・近くの畑に、未完熟たい肥がまかれる。
- ・時々通る道で窓も聞けられない時がある。
- ・農高が近い。
- ・川から臭う。
- ・多分夜間に流すと思う（朝や雨の翌日）ににおいを感じ洗濯物をほせない時がある。

Q6:畜産におけるにおいを感じる季節は、いつですか。（複数回答有）

(問2で感じると回答した方のみ回答：有効回答者82名)

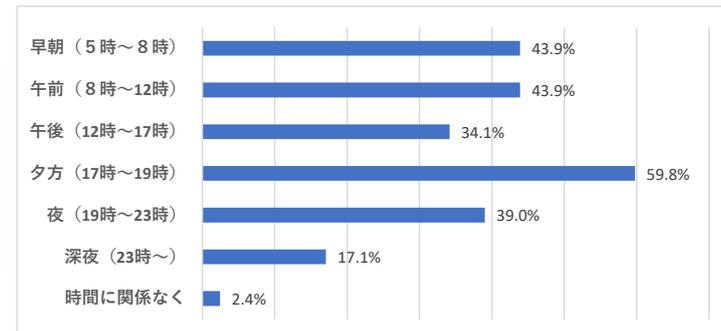
回答	件数	割合
春（3月～5月）	58	70.7%
夏（6月～8月）	62	75.6%
秋（9月～11月）	63	76.8%
冬（12月～2月）	37	45.1%
一年中	33	40.2%



Q7:畜産におけるにおいを感じる時間帯は、何時ごろですか。（複数回答有）

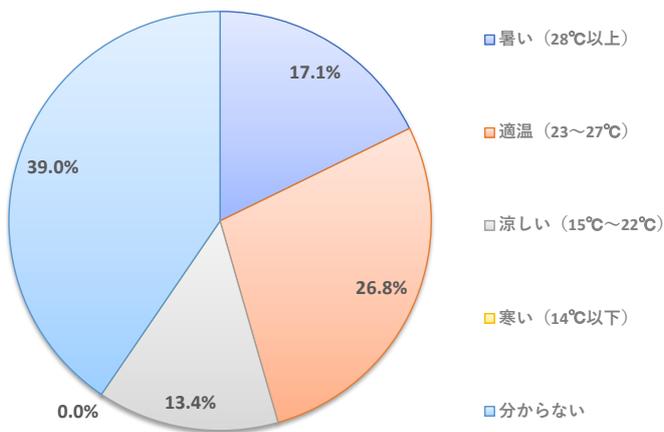
(問2で感じると回答した方のみ回答：有効回答者82名)

回答	件数	割合
早朝（5時～8時）	36	43.9%
午前（8時～12時）	36	43.9%
午後（12時～17時）	28	34.1%
夕方（17時～19時）	49	59.8%
夜（19時～23時）	32	39.0%
深夜（23時～）	14	17.1%
時間に関係なく	2	2.4%



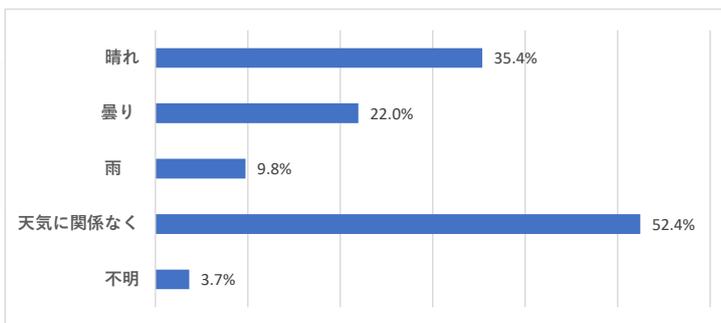
Q8: 畜産のにおいを感じる際の気温はおおむね何度くらいですか。
 (問2で感じると回答した方のみ回答: 有効回答者82名)

回答	件数	割合
暑い (28°C以上)	14	17.1%
適温 (23~27°C)	22	26.8%
涼しい (15°C~22°C)	11	13.4%
寒い (14°C以下)	0	0.0%
分からない	32	39.0%
不明	3	3.7%
合計	82	100.0%



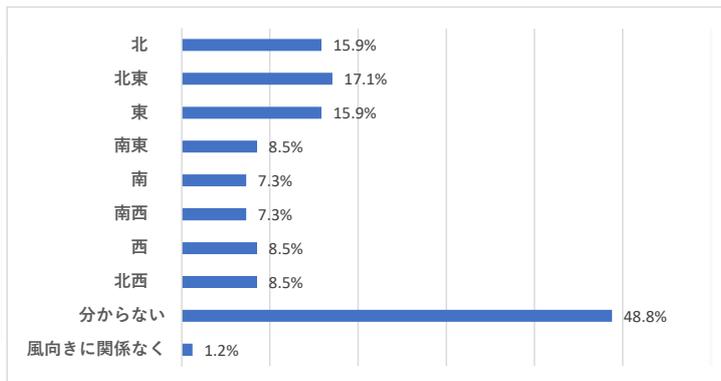
Q9: 畜産のにおいを感じる際の天候は何ですか。(複数回答有)
 (問2で感じると回答した方のみ回答: 有効回答者82名)

回答	件数	割合
晴れ	29	35.4%
曇り	18	22.0%
雨	8	9.8%
天気に関係なく	43	52.4%
不明	3	3.7%



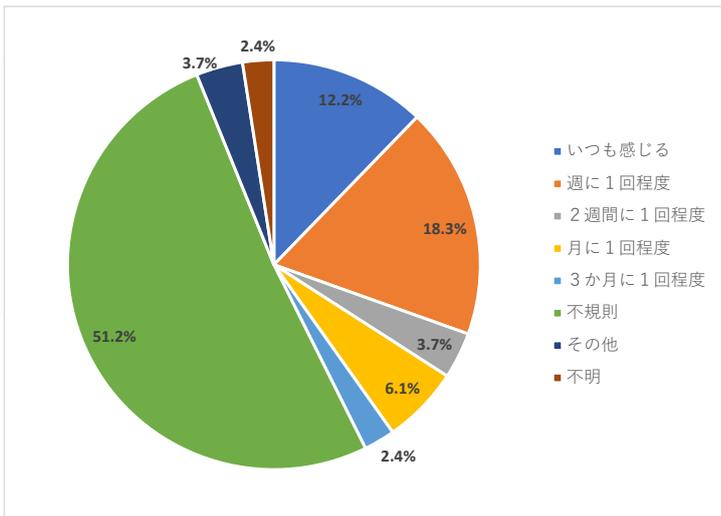
Q10: 畜産のにおいを感じる際の風向きは何ですか。(複数回答有)
 (問2で感じると回答した方のみ回答: 有効回答者82名)

回答	件数	割合
北	13	15.9%
北東	14	17.1%
東	13	15.9%
南東	7	8.5%
南	6	7.3%
南西	6	7.3%
西	7	8.5%
北西	7	8.5%
分からない	40	48.8%
風向きに関係なく	1	1.2%



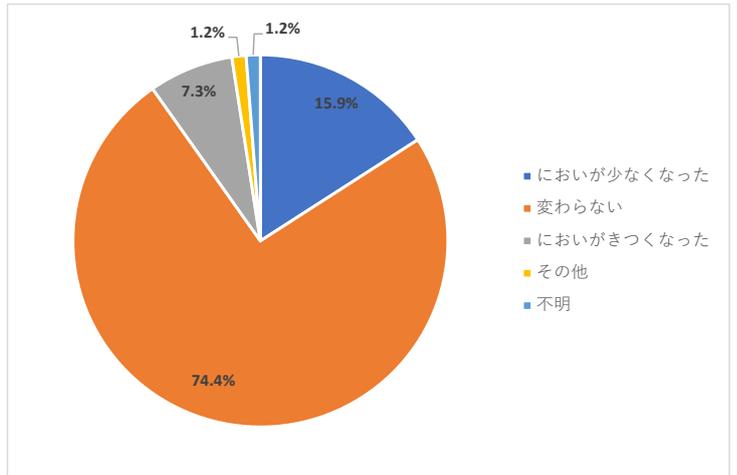
Q11: 畜産のにおいを感じる頻度はどれくらいですか。
 (問2で感じると回答した方のみ回答: 有効回答者82名)

回答	件数	割合
いつも感じる	10	12.2%
週に1回程度	15	18.3%
2週間に1回程度	3	3.7%
月に1回程度	5	6.1%
3か月に1回程度	2	2.4%
不規則	42	51.2%
その他	3	3.7%
不明	2	2.4%
合計	82	100.0%



Q12: 畜産のにおいについて、昨年と比べてどうなっていますか。
 (問2で感じると回答した方のみ回答: 有効回答者82名)

回答	件数	割合
においが少なくなった	13	15.9%
変わらない	61	74.4%
においがきつくなった	6	7.3%
その他	1	1.2%
不明	1	1.2%
合計	82	100.0%



Q12: 畜産のにおいを減らすためにどのような取組が効果的だと思いますか。

(取組み)
○消臭資材の配布 ○消臭資材(竹パウダー)の使用
○消臭施設の整備 ○消臭設備に対する助成する。臭気レベルを測定し公表する
○市の堆肥処理場もしくは各々に推肥舎の設置
○パトロール強化、臭いの元の特定及び指導 ○パトロールによる、指導強化(場合によっては、反則金制度)
○定期(雨天時、土日)のパトロールによる摘発しか方法はない。
○畜産の専門的な事は分りませんが、ふんや、し尿処理をしっかり処理する事、行政からの点検、指導が必要ではないか。定期的な検査等
○においを減らす前に、においの元がどこなのか、つきとめているのでしょうか?分かっているのなら、その相手先に合った対応を考えてほしい。
○畜産農家の意識改革が必要と思う
○畜産経営者の意識があるか、ないかの問題でもあるのでは!和牛日本一になったのだから鹿児島県全体で考えないといけないのではないのでしょうか(個人々では無理な所もあるのかなと思います)
○畜産従事者に年2回程度の啓蒙 ○匂いが発生しないような方法を畜産農家に周知する。
○畜舎等の清掃・飼養管理を徹底させる。
○臭気源については屋内に保管する
○臭気の見える化。除ふんと清掃の励行。においを「消す」より「発生を抑える」工夫があるらしいです…。ふんと尿を別々に処理する等、カカオ殻、コーヒー皮、豆粉を敷くとかもあるらしい。
○臭気の原因もとをみつけ、対策をねる。・正しい、家畜排せつができていないか、パトロール。排せつ物に何かをまぜてなるべく「イヤなニオイ」にならないようにする。
○堆肥は雨の日に畑に撒けば、少しは臭いが落ち着けばいいと思います
○散布後の耕運を早めに行う。指導をする又は、監視して廻る、(ヘリコプター等)
○堆肥については、畑に搬入した場合はすぐ、こう運してもらおう声かけとしてもらう(農業委員会からののはたらきかけが必要)
○完熟堆肥する工夫。ちっ素21:炭素79の割合にすること。大分で実践してるそうです。
○未完熟たい肥が畑にまかれて放置されている状況は指導する必要があるかと思ひます。完熟たい肥のみをまくような指導、たい肥をまいた後の速やかなロータリーの指導がより必要かと思ひます。
○土着菌等を推肥にまぜたり農場の中でも糞等に混ぜたりしたらどうでしょうか?(串良のやねだんで作っている)
○生の堆肥を使わず発酵された物を使ってほしい。
○牛や豚鶏のたい肥等のにおいをやわらげるために土着菌を使う指導
○臭わないたい肥の使用、普及推進
○近隣住民への理解、または、班での活動を通し、交流を深めることも重要だと思ひます。
○畜舎にコーヒーかすを撒くとか..?
○畜産をなくすればいい。

(その他)
○自宅付近で感じたことはないが、札元や東原付近を通ると感じたことがあります。パトロールは大事なと... 札元に住んでいる友人は外に洗濯物を干すとおいが移り、洗ってもにおいがとれないと言っていました。
○北田地区に早朝に漂う臭いは(2年前まで)夜間に「上流で家畜の尿を流したな」と思っていました。改善されましたか?非常に悪質だと思う。先に牧場を作り、あとから住宅が建ち、臭いと言われては畜産が出来る場所はない。
○耕作者は親の代から、推肥を入れたら、すぐ耕やしてくれます。だからにおいも余りしません。
○昔からずっと取り上げられている問題であり、なかなか解決策も見つからないので。このまま向き合っていくしかないと思います。
○鹿屋は畜産や農業の盛んな所なので、ある程度はしかたないのでは?
○においを減らすことは、難しいと思いますので、においを室内に取りこまない住宅の気密の向上に対する支援
○畜産臭気については、十分な取組をされていると思います。鹿屋市は畜産が盛んなので多少は、仕方ないと思いますが・・・。
○市外に住んでいた時は、周囲にたくさん畑などありましたがここまで臭いは気にならなかったもので、牛舎の臭いなのでしょう?近くにあっても我慢するしかなく、もう少しこの環境を身近に感じられるよう、牛舎での様子やそれに関わる方々の働いている様子など知ることができたら、嫌な気持ちではなく、もっと臭いを受け入れられる?ような気持ちになるのではないかな・・・
○特に取組む方法はないと思う。(畜産をやめない?)がまんするしかないと思う。
○特ににおいが嫌ではない。鹿児島県は、畜産王国としてしかたないことと考える
○昨年に比べたら大部改善されてきたと思う。9月下旬~10月のはじめに久し振りに強いにおいを感じた
○特に取組は必要ないと思います。
○農家畜産業の多い地域だから仕方がないとあきらめているが来客の時は窓を閉めてる。土地がら臭いと共に生活あきらめモード
○農家にとって推肥は欠かせない物であり、週辺住宅への理解を求めてもらいたい。
○畜産の「市」としてどうしてもさけて通れないのでは...以前は畜・豚舎しかない周辺に住宅が引き車の往来も多くなり、畜産農家も恐縮されていると思います。
○農家の方も”臭い”を気にしていると思う。また、自分で住みたい場所に家を建て生活しているので共存として、特に何も意見はありません。
○においは減らすことは難しく、やむを得ないと考えています。においを減らす取組はもちろん大切ですが、近隣住民への理解、または、班での活動を通し、交流を深めることも重要だと思います。私個人としては、においよりも季節によって大量発生するハエに対して対策を講じてほしいです。(テラスや洗濯物へフンを落とすため)
○基幹産業との、位置付けが有るので、少々事は、仕方ないと思いますが、畜舎内の管理は大事
○仕方のないことなので得に思い付くことはありません。
○畜産県であるので、ある程度は仕方のないことだと思います。ただ、未完熟たい肥が畑にまかれて放置されている状況は指導する必要があるかと思えます。この場合、におい、だけでなく、牛の血を吸う蠅?が発生し、その蠅が人も刺します。また、通常の蠅も多くなり、不快を感じます。完熟たい肥のみをまくような指導、たい肥をまいた後の速やかなロータリーの指導がより必要かと思えます。

【鹿屋市外にお住まいの方のみ対象 (Q13)】

Q13: 畜産のにおいを減らすためにどのような取組が効果的だと思いますか。また、お住まいの地域で、においを減らすための取組事例などありましたら、御記入ください。

(取組)
○畜産農家の方々の意識改革が必要であり、そこにつながるような研修会の実施と消臭剤の配布。牛舎・豚舎等のクリーングランプリのようなものを開催してはどうでしょう。
○「鹿屋=におう」というイメージを失くすような取り組みがあればいいと思いました。具体的でなくすみません。
○そうじ。はいせつ物とまめに片付けそうじする。キレイな環境にする。
○光合成細菌の活用で、悪臭の分解がされるだけでなく肉質にも影響を与えるという内容を見たことがあります。
○においの少ない又は軽減できる肥料等の開発

(その他)
○雨の日など天候によって、臭いを強く感じる日もあるため、天候に関係なく強い臭いを感じる日が無くなればより生活しやすくなると思います。
○難しい問題ですね。畜産をすればにおいは必ずすると思えます。畜舎の近くに引っ越しておいて臭いと文句を言うのはおかしいです。私の自宅周辺には畜舎はありませんが、汚水処理場と魚粉工場があります。風向き次第ではおぞましい匂いがします。畜産のにおいよりも強烈です。しかし、それに対して苦情とか聞いたことがありません。水産業が地域の重要な産業であり、多くの住民の生活を支えていることを理解しているからだと思えます。鹿屋市にとって畜産業は重要な産業でしょう。匂いがそんなに嫌ならお引越しいたいです。